

みんなと未来を語る 市政懇談会

9月開催分 報告



問合せ 秘書広報課 ☎33-4101

9月は3地域で市政懇談会を開催しました。中村市長から、第2次八代市総合計画の中でも特に重点的に取り組む施策について報告があり、その後、新庁舎建設の基本計画の説明と市民の皆さんとの意見交換が行われました。意見交換では、さまざまな意見、質問、要望があり、市長をはじめ担当部長が回答しました。その一部を紹介します。

麦島

9/13 (木) 43人参加

分譲住宅地の道路の取り扱いについて

市民 分譲住宅地内の道路を「私道」から「市道」に認可できないか。また、私道でも活用できる補修などの助成制度はないか。

建設部長 市道の認定は、幅員が4m以上あることなどの条件をクリアすれば可能である。また、私道にも助成制度があるので、活用していただきたい。

市立病院の今後について

市民 総合病院の運営となっても、市立病院のように回復や慢性疾患の患者も診てもらえるか心配である。

市長公室次長 市立病院は慢性期の入院病棟である。今後の計画では、入院のベッド数を八代圏域の公的な医療機関に分担し、市立病院の機能を引き継ぐことで協議を進めている。診療はこれまでどおり妙見町で継続してもらおう。熊本総合病院にお願いしている。

新庁舎建設について

市民 新庁舎の説明映像を見て、台風の風の新庁舎のガラスの外壁が耐えることができるのか心配になった。

市長 新庁舎の説明映像はガラスが多いが、すべてガラスの壁でできることではなく、あくまでイメージとして作っている。また、新庁舎は地震にも強いといわれている免震構造を採用して建設する。

二見

9/19 (木) 43人参加

人口減少対策について

市民 二見校区では10年間で約540人の人口減少となっている。10年先30年先に校区が維持できるか不安である。

総務企画部長 人口減少対策として総合戦略などさまざまな計画を策定しており、今後も地元の意見も取り入れて移住定住、人口減少対策に取り組んでいく。

県道の拡幅要望について

市民 君ヶ淵から坂本の国道219号までの県道について、離合ができない箇所がたくさんある。県への要望はできないのか。

市長 私が県議会議員のときも要望があり、少しずつ拡幅が行なわれていたが工事が進んでいないのが現状である。この件はしっかりと県に要望していく。

太田郷

9/26 (木) 56人参加

核廃棄物地下埋設の説明会について

市民 説明会が本市で予定されているが、市も慎重にしっかりと考えて対応をお願いしたい。

市長 この件は私も新聞で知った。多くの市民の皆さんが心配されていると思う。市として説明会の中止を求める立場にはないが、本市には活断層があり、一次産業も盛んであるため、施設を受け入れるつもりはない。

モニタリングの設置について

市民 八代駅前には八代らしい「彦一」のモニタリングを設置したらどうか。

市長 以前、ロータリーにシンボルがあったように、駅前にはシンボルとなるものが必要であると考えている。八代駅から市内中心部へ誘導する方策など、いろいろ検討して進めさせていただく。

広告

・・・お湯が出なくなったら・・・

ボイラー119番

「うわあ良かった ありがとう！」を届けたい

☎ 0120-357-135

(株)本田商事

〒866-0051 八代市麦島東町11-7